

学生主体によるシャレットワークショップ
『大阪・平野のまちづくりデザインを考える』

主催：都市計画委員会 都市計画教育小委員会
共催：近畿支部 都市計画部会

対象都市：大阪市平野区JR平野駅南側の市街地

日時：2005年8月26日(金)～30日(火)

ワークショップの目的

「シャレット・ワークショップ」とは、

専門家が具体的な対象地域に短期滞在し、地域の人々との合意を形成しながら、具体的なビジョンやプランを作成する一連の作業のこと。

伝統的街並みが残る大阪・平野地域に、全国公募による学生と教員が数日間滞在し、街の人々と協働しながら、街のコンテクストの解読、シナリオの検討、まちづくりデザインの提案までの一貫作業を行う。

ワークショップの課題・テーマ

テーマ1 : 景観的資産の再発見と評価

テーマ2 : 歴史資産の活用方法の提案

ワークショップ参加者

■学生

足立 隆介	工学院大学	三箇 祥哲	立命館大学	登根 哲生	大阪市立大学
油井 伸悟	大阪市立大学	白石 将生	大阪工業大学	中島 祐介	日本大学
辛島 一樹	有明工業高等専門学校	杉野 香織	神戸大学	福士 美幸	弘前大学
寒野 誠規	神戸大学	田坂 達生	山口大学	松尾 学	山口大学
熊谷 都子	神戸大学	田中 翔太	福井大学	松本 邦彦	大阪大学
笹尾 和宏	大阪大学	田中 正幸	大阪大学	三倉 葉子	京都工芸繊維大学
佐竹 敬司	有明工業高等専門学校	田辺 光政	工学院大学	村野 泰弘	福井大学
三箇 将容	明石工業高等専門学校	徳江 明宏	日本大学	山根 尚文	千葉大学

■教員

鷗 心治	山口大学	小林 正美	明治大学	野嶋 慎二	福井大学
岡 絵理子	大阪大学	高橋 潤	明治大学	野澤 康	工学院大学
小浦 久子	大阪大学	根上 彰生	日本大学	真野 洋介	東京工業大学

■サポーター

小林 剛士	山口大学	古市 修	明治大学
-------	------	------	------

スケジュール

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
ミーティング	開会式				閉会式
調査 ディスカッション			グループ毎の活動		
エスキス					
プレゼンテーション			まちなか講評会		最終講評会

お祭り
『平野 町ぐるみ
博芸・博物館』

開会式



スケジュール

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
ミーティング	開会式				閉会式
調査 ディスカッション			グループ毎の活動		
エスキス					
プレゼンテーション			まちなか講評会		最終講評会

お祭り
『平野 町ぐるみ
博芸・博物館』

調査・エスキス



スケジュール

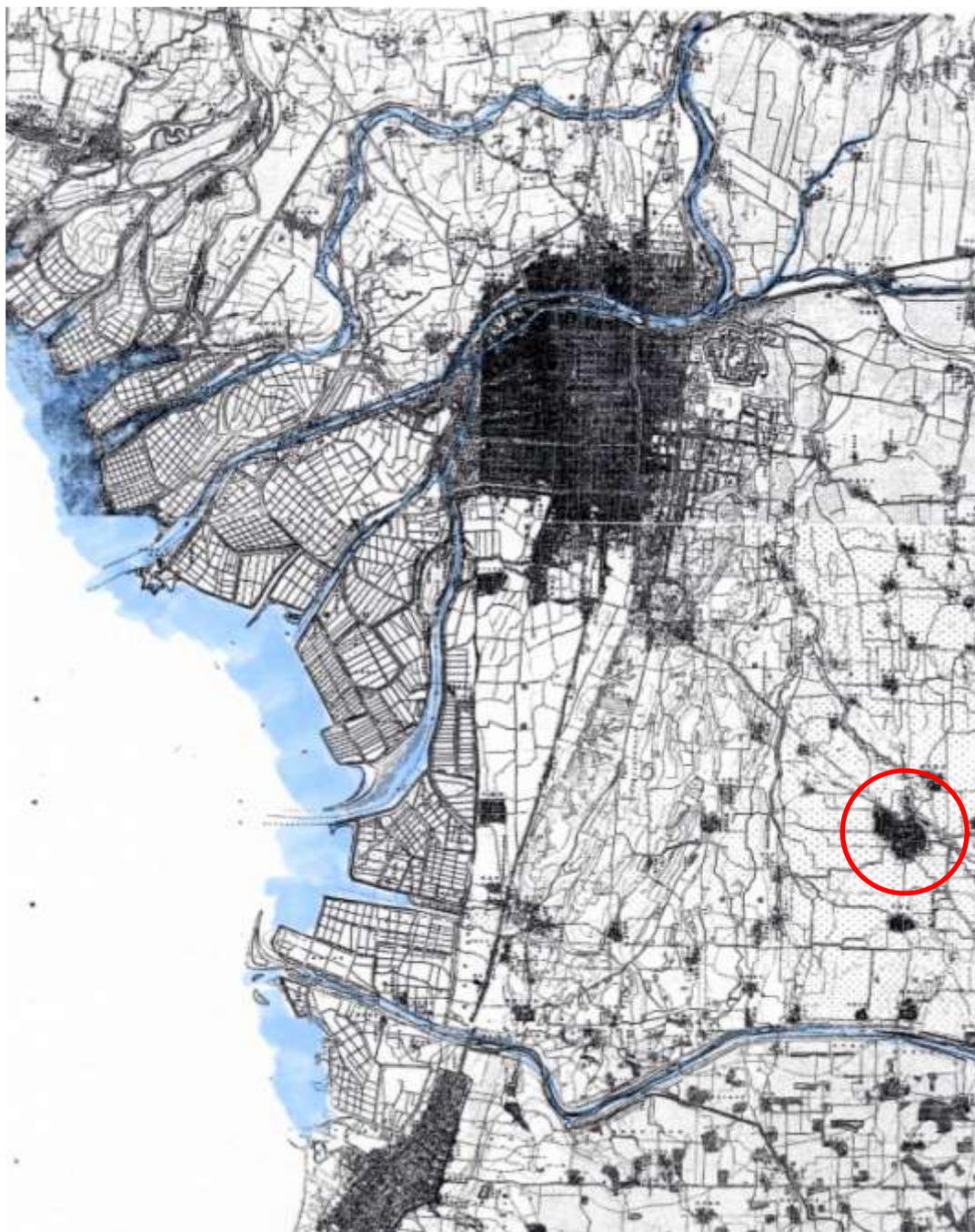
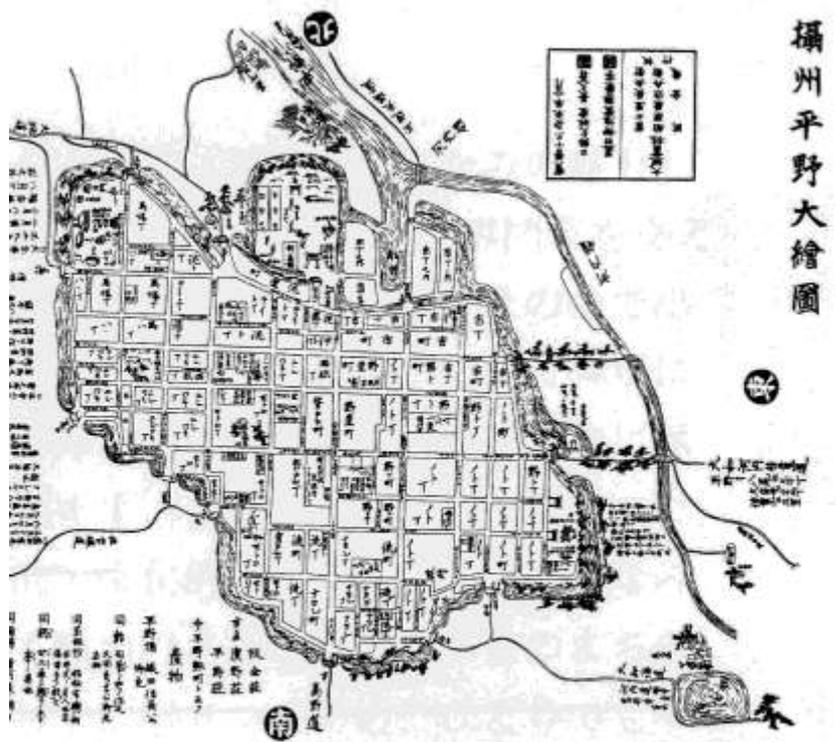
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
ミーティング	開会式				閉会式
調査 ディスカッション			グループ毎の活動		
エスキス					
プレゼンテーション			まちなか講評会		最終講評会

お祭り
『平野 町ぐるみ
博芸・博物館』

まちなか講評会



平野地区の概要

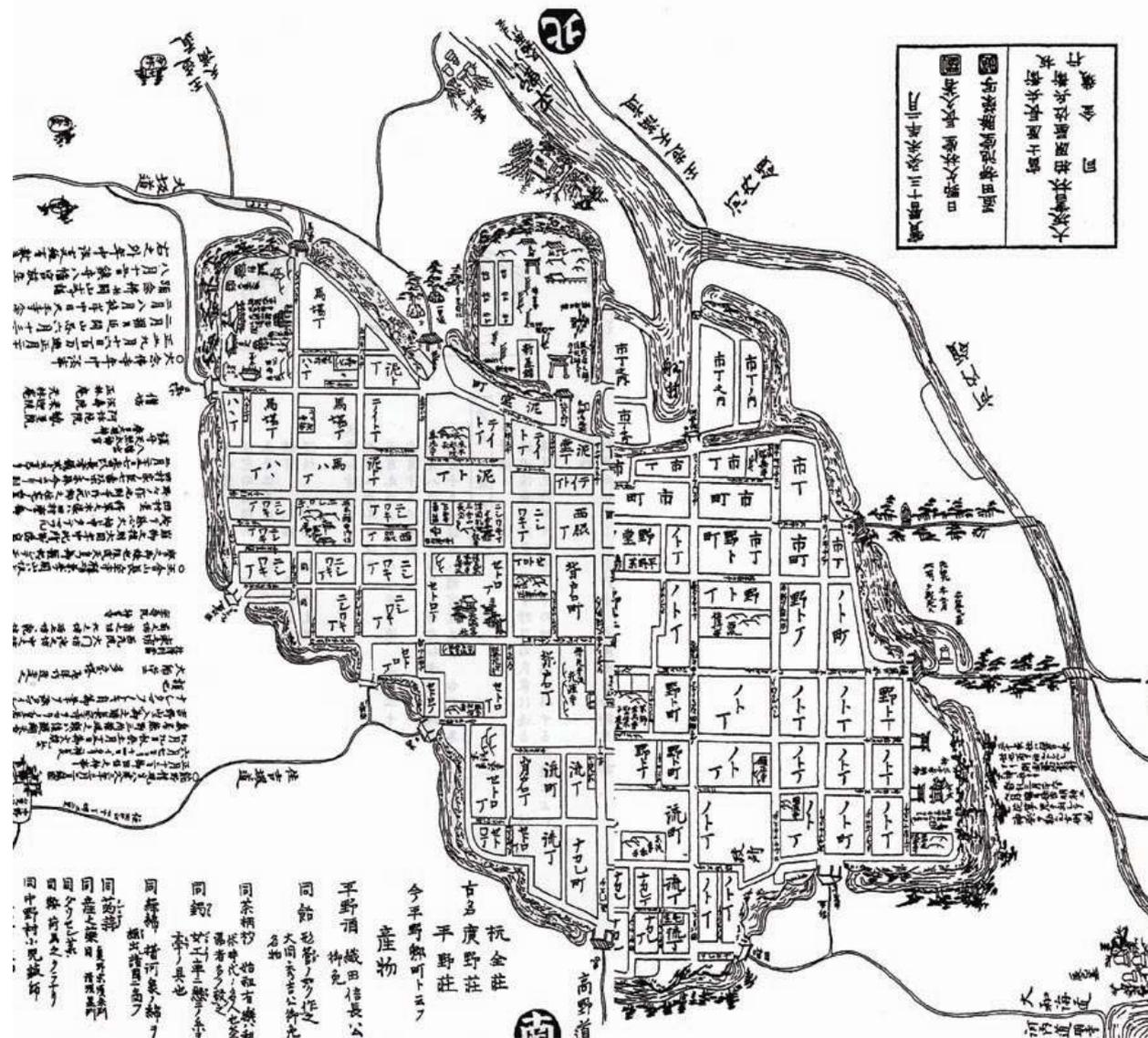


「攝州平野大繪圖」宝暦13年（1763）（平野郷町誌）

平野地区の概要

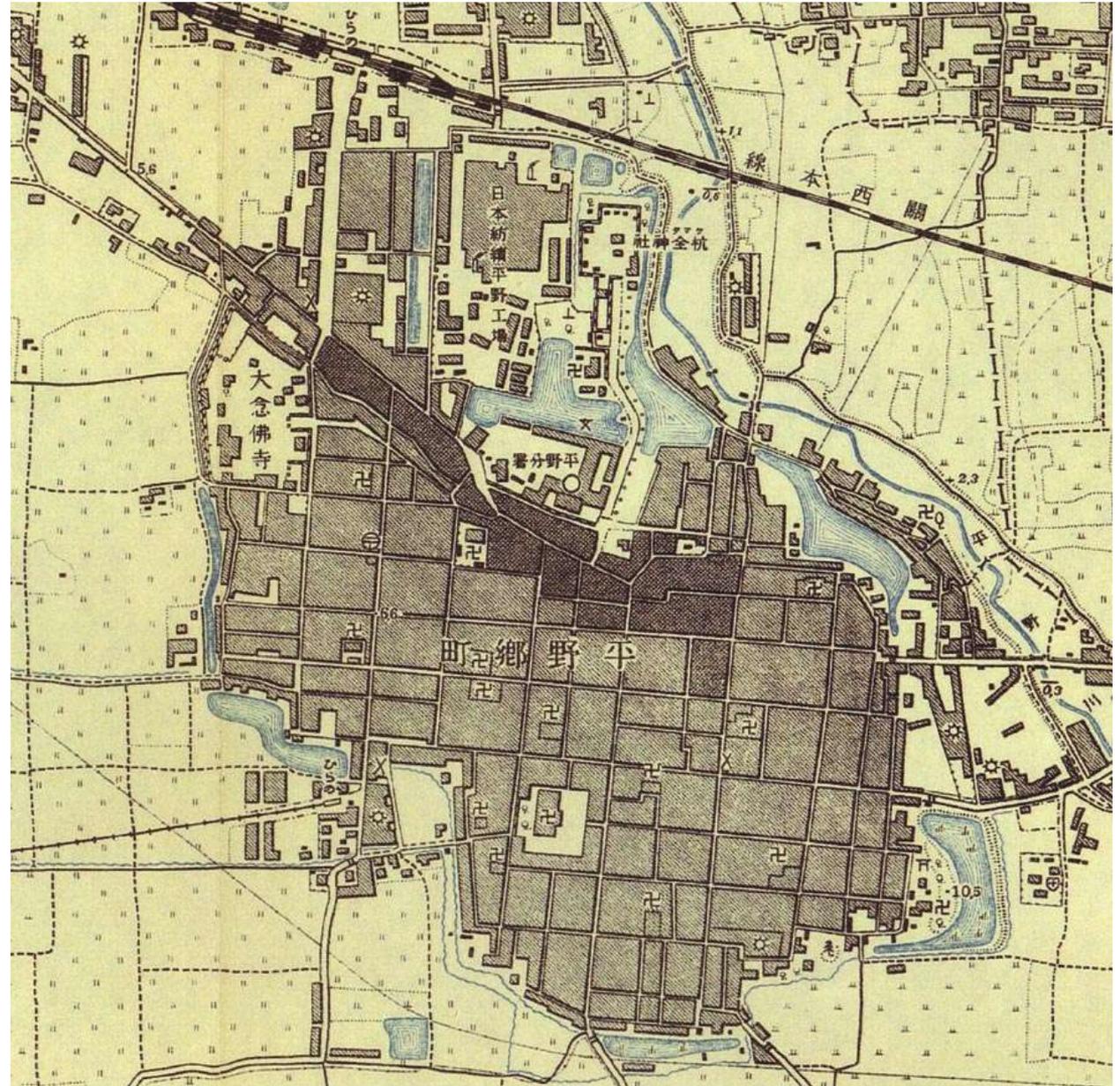
戦国時代にかけて、交通の要衝であった平野郷はたびたび戦禍に巻き込まれた。

そこで郷民は自衛の手段として、町の周囲に二重の濠と土居を築き、城下町に似た「環濠自治都市」をつくり上げた。

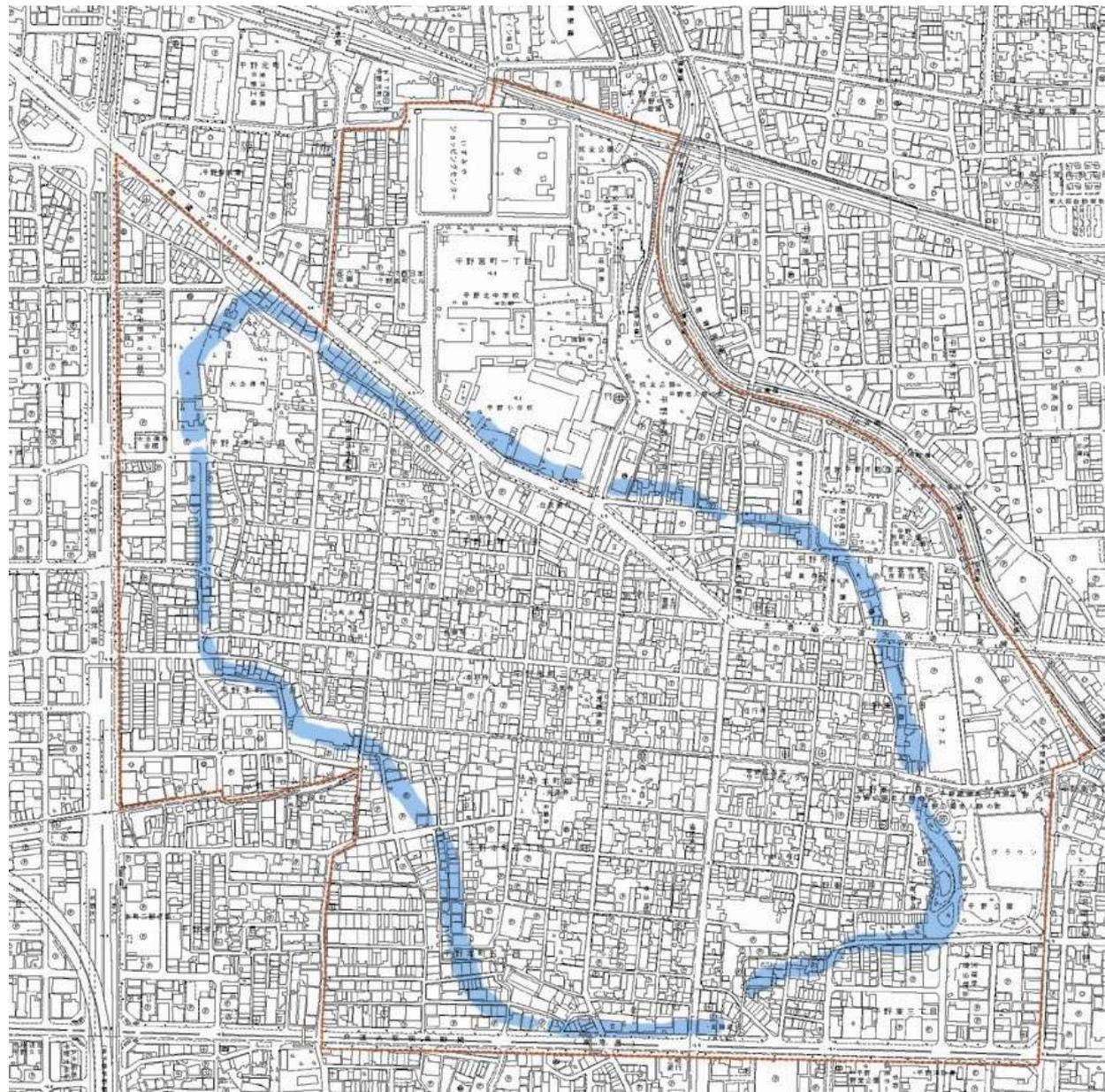


平野地区の概要

平野濠の町割りは、明治維新後も大きな変化はなく、ほぼ旧状をとどめていたが、環濠は一部埋め立てられ、もはや自衛の策としては用いられず、ため池や水路に形を変えている



平野地区の概要



平野地区のまちづくり

昭和55年 南海平野線平野駅駅舎の保存再生運動

「平野の町づくりを考える会」結成

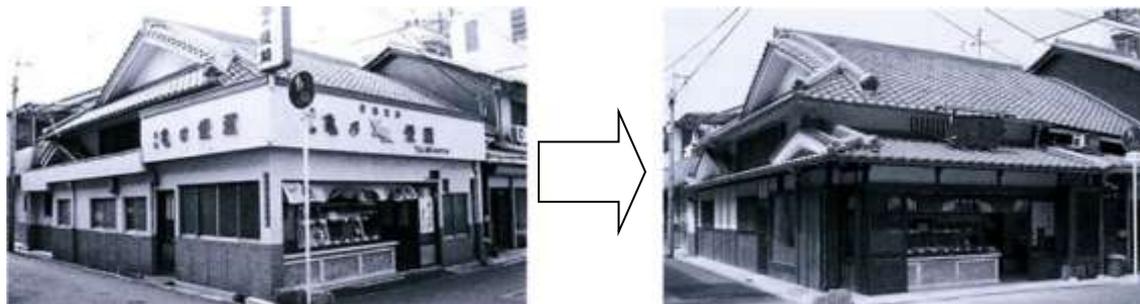
歴史を生かすまちづくり」を中心テーマにハード、ソフトをとりまぜて
様々なまちづくり運動を展開

平成8年 大阪市HOPE計画に基づき、「HOPEゾーン事業平野郷地区」に指定

『祭りちょうちんが似合うまちなみ』をテーマとした「まちなみガイドライン」を作成

平成15年 平野郷・町家情報バンク

町家を貸したい人と借りたい人の仲介



HOPEモデル事業による伝統的建築物修景例